

工学研究科修士課程学位論文審査および最終試験に関する評価基準について

工学研究科修士課程学位論文審査および最終試験については、次に掲げる基準を全て満足しているものを合格とする。

(修士論文の評価基準)

1. 研究の背景と位置付けが明確であること。
2. 研究の目的が明確であること。
3. 研究方法が適切に述べられていること。
4. 研究結果の解釈およびそれらから結論を導く過程が明確であること。
5. 修士論文としての体裁や形式が整っており、文献が適切に引用されていること。

(最終試験の評価基準)

1. 研究目的・意義が正しく伝えられること。
2. 研究方法・成果が正しく伝えられること。
3. 質疑に対して適切に回答できること。